

付録C 電子計算室報告、同別冊、数値予報課報告・別冊 発行履歴

発行年月	発行号	表題
2020年(令和2年)3月	数値予報課報告・別冊第66号	メソスケール気象予測の現状と展望
2019年(平成31年)3月	数値予報課報告・別冊第65号	全球モデルの改良と展望
2018年(平成30年)3月	数値予報課報告・別冊第64号	ガイダンスの解説
2017年(平成29年)3月	数値予報課報告・別冊第63号	数値予報モデル開発のための基盤整備および開発管理
2016年(平成28年)3月	数値予報課報告・別冊第62号	確率的な気象予測のためのアンサンブル予報の課題と展望
2015年(平成27年)3月	数値予報課報告・別冊第61号	観測データ利用の現状と課題
2014年(平成26年)3月	数値予報課報告・別冊第60号	次世代非静力学モデル asuca
2013年(平成25年)3月	数値予報課報告・別冊第59号	物理過程の改善に向けて(II)
2012年(平成24年)3月	数値予報課報告・別冊第58号	物理過程の改善に向けて(I)
2011年(平成23年)3月	数値予報課報告・別冊第57号	データ同化の改善に向けて
2010年(平成22年)3月	数値予報課報告・別冊第56号	非静力学メソ4次元変分法
2009年(平成21年)3月	数値予報課報告・別冊第55号	全球モデルの課題と展望
2008年(平成20年)3月	数値予報課報告・別冊第54号	気象庁非静力学モデルII —現業利用の開始とその後の発展—
2007年(平成19年)3月	数値予報課報告・別冊第53号	数値予報と衛星データ —同化の現状と課題—
2006年(平成18年)3月	数値予報課報告・別冊第52号	アンサンブル技術の短期・中期予報への利用 —激しい気象現象の予測向上を目指して—
2005年(平成17年)3月	数値予報課報告・別冊第51号	全球モデル開発プロジェクト(II)
2004年(平成16年)3月	数値予報課報告・別冊第50号	全球モデル開発プロジェクト(I)
2003年(平成15年)3月	数値予報課報告・別冊第49号	気象庁非静力学モデル
2002年(平成14年)3月	数値予報課報告・別冊第48号	変分法データ同化システムの現業化
2000年(平成12年)10月	数値予報課報告・別冊第47号	新しい数値解析予報システム(数値予報解説資料(33)平成12年度数値予報研修テキスト合併)
2000年(平成12年)3月	数値予報課報告・別冊第46号	全球モデル開発の現状と展望 —気象業務の基幹モデルとして—
1999年(平成11年)3月	数値予報課報告・別冊第45号	数値予報のための衛星データ同化
1998年(平成10年)3月	数値予報課報告・別冊第44号	メソ数値予報の実用化に向けて
1997年(平成9年)3月	数値予報課報告・別冊第43号	データ同化の現状と展望
1996年(平成8年)3月	数値予報課報告・別冊第42号	1ヶ月予報に向けた全球モデルの開発 —バイアスの小さな予報モデルを目指して—
1994年(平成6年)9月	数値予報課報告・別冊第41号	数値予報の実際(数値予報解説資料(27)平成6年度数値予報研修テキスト合併)
1994年(平成6年)3月	数値予報課報告・別冊第40号	気候監視のための海洋データ同化システム —大気海洋結合モデルによる季節予報に向けて—
1993年(平成5年)3月	数値予報課報告・別冊第39号	数値予報とリモートセンシング
1992年(平成4年)3月	数値予報課報告・別冊第38号	力学的1ヶ月予報の課題と展望
1991年(平成3年)3月	数値予報課報告・別冊第37号	狭領域モデルの課題と展望
1990年(平成2年)3月	数値予報課報告・別冊第36号	気象データと客観解析
1989年(平成元年)3月	数値予報課報告・別冊第35号	力学的長期予報をめざして
1988年(昭和63年)3月	数値予報課報告・別冊第34号	数値予報モデルの物理過程
1987年(昭和62年)3月	数値予報課報告・別冊第33号	低緯度の数値予報
1986年(昭和61年)3月	数値予報課報告・別冊第32号	メソスケール現象と数値予報
1985年(昭和60年)3月	電子計算室報告・別冊第31号	延長予報に関する最近の話題

発行年月	発行号	表題
1984年(昭和59年)3月	電子計算室報告・別冊第30号	ノーマル・モード・イニシャリゼーション
1983年(昭和58年)3月	電子計算室報告・別冊第29号	北半球およびファインメッシュ予報モデル(8L NHM および 10L FLM) と解析システム
1982年(昭和57年)3月	電子計算室報告・別冊第28号	スペクトル法による数値予報(その原理と実際)
1981年(昭和56年)3月	電子計算室報告・別冊第27号	数値予報モデルの時間差分スキームと物理過程
1980年(昭和55年)3月	電子計算室報告・別冊第26号	気象衛星資料と数値予報
1979年(昭和54年)3月	電子計算室報告・別冊第25号	4層北半球プリミティブ・モデルの改良について
1978年(昭和53年)3月	電子計算室報告・別冊第24号	数値予報による延長予報
1977年(昭和52年)3月	電子計算室報告・別冊第23号	数値予報と天気予報
1976年(昭和51年)3月	電子計算室報告・別冊第22号	客観解析
1975年(昭和50年)3月	電子計算室報告・別冊第21号	4層北半球プリミティブ・モデルについて
1974年(昭和49年)3月	電子計算室報告・別冊第20号	数値予報特別研修のまとめ
1973年(昭和48年)10月	電子計算室報告・別冊第19号	プリミティブ・モデルについて(数値予報解説資料(6)合併)
1973年(昭和48年)3月	電子計算室報告・別冊第18号	プリミティブ・モデルをめぐって
1972年(昭和47年)10月	電子計算室報告別冊第17号	新しく予報を担当される方のための電計資料の見方(数値予報解説資料(5)合併)
1971年(昭和46年)10月	電子計算室報告別冊第16号	じょう乱の構造について(数値予報解説資料(4)合併)
1971年(昭和46年)9月	電子計算室報告別冊第15号	中間規模じょう乱をめぐって
1970年(昭和45年)11月	電子計算室報告別冊第14号	北半球3層非地衡風バランス・モデル(数値予報解説資料(3)合併)
1969年(昭和44年)10月	電子計算室報告別冊第13号	北半球3層非地衡風バランス・モデル(数値予報解説資料(2)合併)
1969年(昭和44年)9月	電子計算室報告別冊第12号	数値予報のはじめ(数値予報解説資料(1)合併)
1968年(昭和43年)10月	電子計算室報告別冊第11号	予報技術改善の方向
1968年(昭和43年)3月	電子計算室報告別冊第10号	数値予報
1966年(昭和41年)10月	電子計算室報告別冊第9号	北半球4層傾圧予報について
1965年(昭和40年)11月	電子計算室報告別冊第8号	IUGG 大気科学委員会第一回活動概要報告
1964年(昭和39年)2月	電子計算室報告 VIII	
1963年(昭和38年)6月	電子計算室報告別冊第7号	バロクリニク大気の性質
1963年(昭和38年)6月	電子計算室報告別冊第6号	アジア地区のバロクリニク予報
1962年(昭和37年)7月	電子計算室報告別冊第5号	北半球バロトロピク予報
1962年(昭和37年)6月	電子計算室報告別冊第4号	気象庁電子計算室におけるルーチン傾圧モデルの概要
1961年(昭和36年)5月	電子計算室報告 別冊 No.3	500MB 面渦度及びその予報図の利用法
1961年(昭和36年)3月	電子計算室報告 VI VII	
1960年(昭和35年)8月	電子計算室報告 別冊 No.2	機械でつくる天気図について
1960年(昭和35年)7月	電子計算室報告 V	
1960年(昭和35年)5月	電子計算室報告 別冊 No.1	渦度分布図の利用法並びに高層天気図の予報への応用について、1パラメーターモデルによる上昇速度とその利用法について
1960年(昭和35年)4月	電子計算室報告 IV	
1960年(昭和35年)1月	電子計算室報告 III	
1959年(昭和34年)10月	電子計算室報告 II	
1959年(昭和34年)7月	電子計算室コータリーレポート	